

# JAFRA NEWS

*Japan Association for Rail Advertising*

発行所: 公益社団法人 日本鉄道広告協会

〒150-0022 東京都渋谷区恵比寿南1丁目5番5号 JR恵比寿ビル10階

TEL: 03-5791-1808 FAX: 03-3443-1616 メールアドレス: information@j-jafra.jp

URL: <https://j-jafra.jp/>

公益社団法人 日本鉄道広告協会 会報

2月号

Vol.94

2026年2月1日発行

卷頭レポート

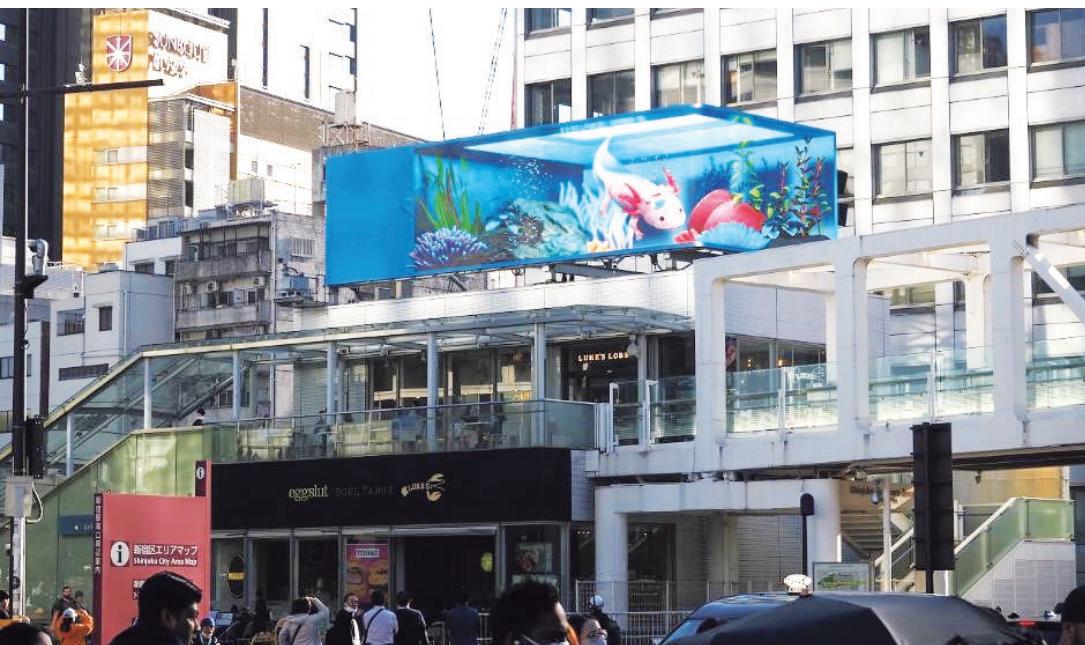
## OOH広告のXR体験コンテンツ 「新宿サザンテラスビジョン」

株式会社 小田急エージェンシー  
OOHメディア事業部長  
足立原 大治

皆さまはじめまして。小田急エージェンシーの足立原（あだちはら）と申します。

今回は、鉄道広告に関する内容ではありませんが、小田急の広告事業において交通広告とともに収益の柱に位置付けている屋外広告について少し紹介させていただきます。

弊社は、これまでフЛАッグスビジョン（新宿）や小田急相模大野ステーションスクエア大型サイネージ（駅ビル）といった小田急グループ施設の屋外広告の販売管理を行っております。その中で、ビルボードとして販売していた新宿サザンテラスの商業施設塔屋に設置されたサインをLEDビジョンにリプレイス。「新宿サザンテラスビジョン」として2024年春より販売を開始しています。



3D放映も可能な「新宿サザンテラスビジョン」

た理由から販売に苦戦していました。そこで、XR技術<sup>\*</sup>を活用した新しい広告表現を検討。これまでのような媒体接触者に対する一方通行な情報発信ではなく、従来の屋外広告にXR要素を加えることで、媒体接触者に対し、新たな広告体験（没入感や疑似体験）を提供することによって、より深い理解やブランドへの好意形成、ファンとの新たなエンゲージメント創出を目指しました。端的に言えば、「媒体を視認した方が、スマートフォンを通して特別な体験を楽しめるインターラクティブな体験型コンテンツ」といった展開です。

\*XR: VR、AR、MRといった現実と仮想の世界を組み合わせた体験の総称

## サンエックスとスタートした 「ふんわりタイム」企画

新しい取り組みということで、知名度の高いパートナーと連携し、視認性向上や話題性の喚起による媒体の認知獲得を目指しておりましたが、今回ご縁がありサンエックス様とのタイアップが実現。多くの人が行き交う新宿駅前において、「ふんわりタイム」と題して人気キャラクターたちが登場し、癒しをテーマにした世界観を表現



スマートフォン越しに体験できる AR コンテンツ



現地以外でも楽しめる「どこでも AR」

また、今回の展開では現地に来られない方にも楽しんでもらえるように、「どこでも AR」と称してお家や外出先でも楽しめるコンテンツも用意しました。キャラクターを移動させたりサイズ変更をすることも可能で、より近くにいるような感覚でお楽しみいただけます。

遊び方としては、屋外ビジョンにスマートフォンをかざすだけで、映像と連動した特別なARが楽しめる設計に

しました。そして、今回の放映コンテンツではAR要素を付加することで、スマートフォンを通してビジョンの映像と連動した、ここでしか味わえない体験を提供することに成功。体験者は、キャラクターたちの世界への没入感を楽しむことができます。

スマートフォンを通してビジョンの映像と連動した、ここでしか味わえない体験を提供することに成功。体験者は、キャラクターたちの世界への没入感を楽しむことができます。

### 第1弾は「すみっコぐらし」、「リラックマ」

2025年6月に開始した第1弾では、幅広い層からの人気を集め「すみっコぐらし」を起用。

キャラクターが、新宿サザンテラスビ

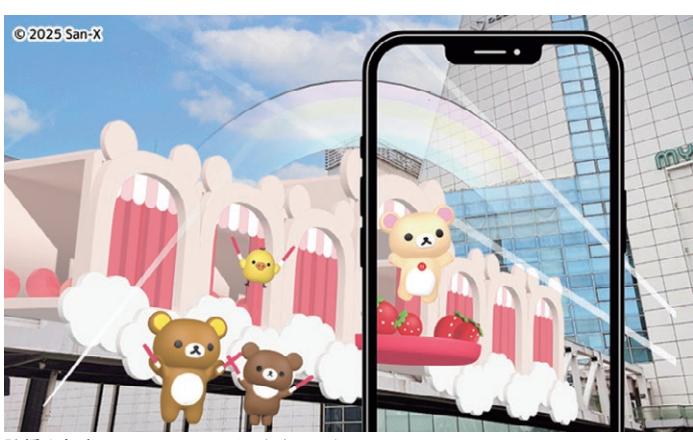
ジョンから飛び出し、スマートフォン画面を通してビジョン周辺の街並みに溶け込むような、この場所ならではのコンテンツに仕上りました。既存のファンはもちろん、今まで「すみっコぐらし」を知らなかつた通行者にも楽しい体験を提供することができました。

そして、2025年11月からの第2弾ではこちらも大人気の「リラックマ」が登場。

第1弾での反応や課題を踏まえ、キャラクターの世界観をより深く体験できるよう、よりシームレスでスケール感のあるコンテンツにパワーアップ。新宿サザンテラスから甲州街道の上にかけられた陸橋「ミロードデッキ」を舞台に、リラックマたちが音楽に合わせてダンスするといった、前回以上に没入感のある演出となりました。

なつており、GPSとスマートフォンのカメラ映像を組み合わせた位置合わせにより、デジタルサイネージの映像とスマートフォン画面を連動させた空間コンテンツを実現させました。

での滞在時間が延び、長時間AR体験を楽しんでいただけたようです。これらのARコンテンツは、現在も継続しておりますので、お近くにお寄りの際はぜひご体験ください。



陸橋を舞台にリラックマたちがダンスするコンテンツ



© 2025 San-X

## 屋外ビジョンの取り組み継続

現在、新宿駅周辺は100年に一度とも称される大規模再開発の真っ只中です。弊社グループにおいても、新宿駅の再開発工事により駅構内の動線が目まぐるしく変わつており、駅利用者の方々、広告主、代理店の方々には大変ご迷惑をおかけしております。

今回の企画は、そんな慌ただしく殺風景な周辺環境の中で、都心を行き交う人々に少しでも安らぎや癒しのひとときを届けたいと立ち上げた取り組みです。多くの人の目に触れる新宿の中心で、屋外ビジョンの公共性を活かし、ふと足を止めたくなるようなこころ和むコンテンツをお楽しみいただけます。

屋外ビジョンについては、シンク口放映や立体錯視、位置情報の活用やプログラマティック配信など、業界内で広告効果や媒体価値の向上につながるさまざまな取り組みが進んでいます。弊社も屋外ビジョンのさらなる可能性を求め、OOH市場のレンジを今後も続けてまいります。ぜひ各社様とも情報交換や販売企画などの検討をお願いいたします。

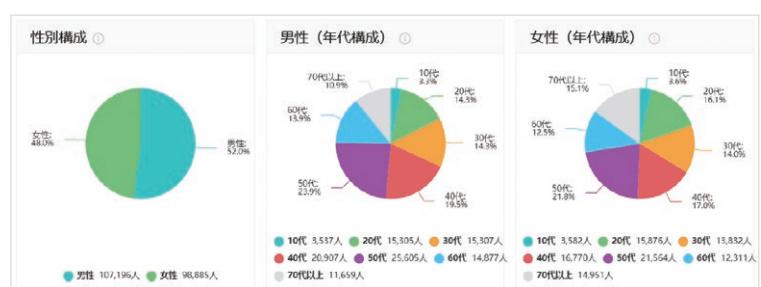
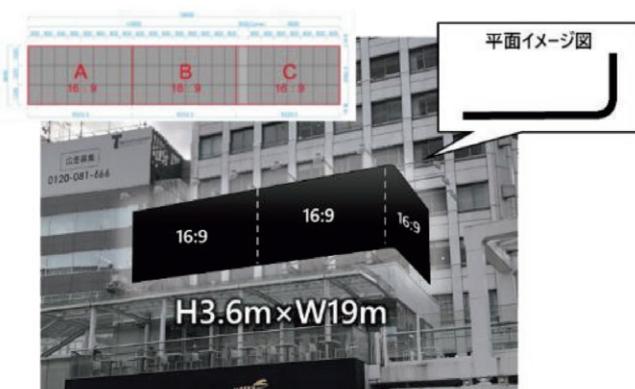
### 媒体概要

### 新宿サザンテラスビジョン

項目	内容
設置場所	東京都渋谷区代々木2丁目2番1号 TEL 151-8583
画面サイズ	H3.6m×W19m=68.4m <sup>2</sup>
画面比率	約48:9 (16:9モニター3面分)
画素数	2850×540 (ピクセル)
音響設備	指向性スピーカーあり
放映時間	7:00～23:00 (16時間)
申込み切	放映開始の7営業日前の17:00
入稿〆切	放映開始の5営業日前の17:00
素材形式	MP4、JPEG

料金表（一部）

No.	商品名	備考	単価
1	スポットCMプラン	15秒×4回/h×7日間	700,000円
2	エンタメCMプラン	15秒×4回/h×7日間	350,000円
3	応援広告プラン	15秒×4回/h×1日間	50,000円
4	年契ミニ	15秒×1回/h×360日分放映回数保障	2,000,000円
5	年契スマート	15秒×2回/h×360日分放映回数保障	3,500,000円
6	年契レギュラー	15秒×8回/h×360日分放映回数保障	12,000,000円
7	年契プレミアム	15秒×40回/h×360日分放映回数保障	30,000,000円
8	買切り放映	5分間まで20万円	200,000円
9	イベントスペース併用プラン	15秒×8回/h×1日間	50,000円



放映後には、AIカメラとセンサーで集計した出稿レポート（広告視聴人数や性別、年代等）も提供

# 「アイロンがけがお好きでしょ」

監事 松木 俊介（公益社団法人日本廣告審査機構）



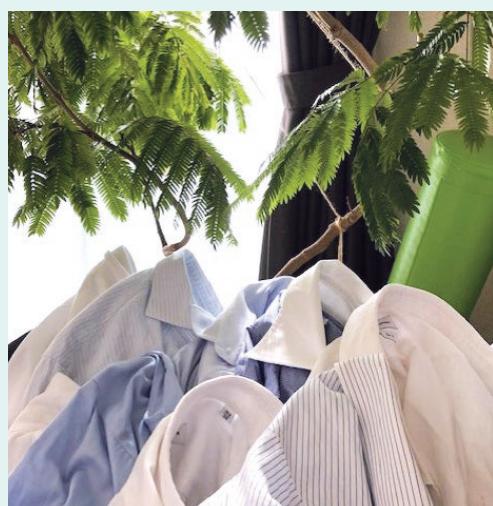
「趣味は何ですか？」とよく聞かれる。「趣味かどうかわかりませんが、アイロンがけですかね」とよく答える。この回答に「アイロンがけ？」と怪訝そうな反応をされる方が多い。よくあるアンケートなどでアイロンがけはやりたくない家事によく上がるからか、アイロンを趣味ということに違和感を覚えるらしい。

何故、そんな面倒なことをしているのかと言えば、その「手間をかける行為そのも

の」に愛着を感じるからだ。面倒なことが、あるときを境に「いとおしい行為」に変わる。そんな瞬間を経て、その手間を趣味と思うようになるのかなと思う。

私の場合、アイロンをかける対象物が好きなわけではない。例えば靴磨きを趣味にしている方は、靴自体がお好きで、そのお気に入りの靴がピカピカに磨きこまれることに至福の喜びを感じている。私は特にYシャツでアイロンがけを楽しむが、Yシャツには特段の執着はない。せっせと休日にアイロン台と向き合っている時間が楽しいのだ。狭い我が家に比して大きなアイロン台を広げ、アイロンを滑らせながらのビールやワイン、好きなラグビーをお気に入りのBGVとすれば、あつという間に5、6時間は過ぎている。

私は毎回、かけた枚数と見たビデオ、そしてアイロンがけで気になったことや、うまくいった点を記録している。過去、経験してきた様々な失敗と成功、そしてアイデアや発見がそのノートには凝縮されている。例えば各社が出しているアイロン用の糊について、その使用感や仕上がり感の違いやスプレー糊と霧吹きのワンプッシュでの噴霧の量、粒の細かさや広がる角度といったことなど。アイロン用品のディテールは本來奥が深いものでなければならぬと勝手に思っているが、アイロン関係商品は靴磨きなどと比べると明らかに商品アイテムが



の」に愛着を感じるからだ。面倒なことが、あるときを境に「いとおしい行為」に変わる。そんな瞬間を経て、その手間を趣味と思うようになるのかなと思う。

私の場合、アイロンをかける対象物が好きなわけではない。例えば靴磨きを趣味にしている方は、靴自体がお好きで、そのお気に入りの靴がピカピカに磨きこまれることに至福の喜びを感じている。私は特にYシャツでアイロンがけを楽しむが、Yシャツには特段の執着はない。せっせと休日にアイロン台と向き合っている時間が楽しいのだ。狭い我が家に比して大きなアイロン台を広げ、アイロンを滑らせながらのビールやワイン、好きなラグビーをお気に入りのBGVとすれば、あつという間に5、6時間は過ぎている。

私は毎回、かけた枚数と見たビデオ、そしてアイロンがけで気になったことや、うまくいった点を記録している。過去、経験してきた様々な失敗と成功、そしてアイデアや発見がそのノートには凝縮されている。例えば各社が出しているアイロン用の糊について、その使用感や仕上がり感の違いやスプレー糊と霧吹きのワンプッシュでの噴霧の量、粒の細かさや広がる角度といったことなど。アイロン用品のディテールは本來奥が深いものでなければならぬと勝手に思っているが、アイロン関係商品は靴磨きなどと比べると明らかに商品アイテムが

ものか。

さて。車窓から外を眺めていると、あそこでアイロンがけができるならあと思う風景と出会うことがある。自宅には庭も広いベランダもないのだが、太陽の下でのアイロンがけに異常に憧れている。まだ、やつたことのないアウトドアアイロンがけをいつか実行するのが夢のひとつである。皆さん旅の途中ふと、車窓からアイロンがけをする男を見つけたら私かもしれません。

# 2025年度第2回理事会を開催しました

2025年度 第2回理事会は、2025年12月4日（木）ジェイアール東日本企画10F大会議室において27名の理事が出席し開催した。

冒頭に新井会長から次の挨拶があり、引き続き審議が行われた。審議内容は、次の通り。

## 新井良亮会長挨拶



挨拶する新井会長

1年が早いということを感じさせます。お忙しい所、お集まりいただきありがとうございます。

昨日あたりから大変寒く、雪が降つてある所もあり、あの暑い夏は何だったんだろうかと考えます。

経済も元気になりつつあるようで、鉄道も元気になる、上向きになりつてあると思います。政治も体制が変わ景気が後退するのではという見方もありましたが、多少持ち直してきているのかなと思います。金利などの問題もありますが、景気は回復しつつあります。ただ物価高と人件

費が高騰していることもあり、なかなか経済が今一つ前に進んで行かないとも思いますが、多少時間がかかりつつも前進していくのかなと思います。

そんな中翻つてみると広告は非常に重要な位置づけになります。生成AIも含めて大変な情報化時代の真っ只中にいるので、まだまだ進化していくと思いま

す。そういう中で広告はどのような役割を担つて行くのかと、いうことが重要性

を帶びてくると思います。そういう意味では埋没しないように様々な改革をしな

がら前進していくことが重要であり、ま

た一方で鉄道に依頼するところもありますが、下支えする

広告というのは非常に重要なものをと確保しなくてはいけないし、会社としての経営を成り立たせていくものが必要です。そのためマーケットに対して様々な情報を出し新たな開発をしていくことがあります。そのためマーケットに対する提案していくことでさすがだなどと言われるものをしていく必要があると思います。我々がビ

ジネスをやっている以上に国民の皆さん、あるいはマーケットの皆さまが「知る」ということ」が非常に早くなっているが故に、我々のビジネス側よりマーケットの方が早いのではないかと思われるくらい世の中は変わってきてるのではないかと思います。クライアントの皆さまに様々な提案をしていくこと、営業の近代化、そして新たな仕組みも作つていかなくてはいけないと思っています。そういう中で広告はどのような役割を担つて行くのかと、いうことが重要性を帶びてくると思います。そういう意味では埋没しないように様々な改革をしな

がら前進をしていきます。おそらくこれだけ鉄道が脚光を浴び、一方で厳しい状況もありますが、下支えする

広告というのは非常に重要なものをと確保しなくてはいけないし、会社としての経営を成り立たせていくものになります。そのためマーケットに対して様々な情報を出し新たな開発をしていくことがあります。審議のほどよろしくお願ひします。

## 支部長・副委員長の委嘱

### 1. 支部長の委嘱

人事異動等の事由により、定款施行規則第10条第1項に基づき、2025年12月4日付で支部長の委嘱を行ないたい。（敬称略）

○東北支部 支部長  
(新任) 奥村聰子

(株)ジェイアール東日本企画  
仙台支社長  
(退任) 百々潤司

### 2. 副委員長の委嘱

人事異動等の事由により、定款施行規則第13条第2項に基づき、2025年12月4日付で副委員長の委嘱を行ないたい。（敬称略）

今日は皆さまと議論しながらやつてまいります。審議のほどよろしくお願ひします。

## 第1号議案

薬師専務理事が、理事会の議長には、定款第33条第4項の規定により新井会長にお願いしたいと発言し、新井議長が14時36分開会を宣言した。

○技術開発委員会副委員長  
(新任) 柳澤和志  
(株)東急エージェンシー  
東急O OHメディア事業局長  
(退任) 遠藤正行

## 第19回「地球温暖化防止全国鉄道広告キャンペーン」実施報告

### 1. キャンペーンのねらい

環境に優しい交通機関である鉄道に活動の基盤を置く公益法人として「地球温暖化防止」という公共性・社会性の高いテーマの鉄道広告キャンペーングを継続して実施するにあたり、以下の事項を目的としました。

- (1) 鉄道広告の持つ高い視認性とネットワーク力を活かして、環境問題に対する社会的警鐘を鳴らし、国民の意識変革と行動変容を促して、より豊かな社会の実現に寄与すること。
- (2) 他の交通機関に比べ総じてCO<sub>2</sub>排出量が少なく、環境負荷も低いとされる全国の鉄道会社が行っている環境保全への積極的な取り組みを支援し、脱炭素につながる社会の実現に寄与すること。

### 2. キャンペーンの概要

主要鉄道路線の車内中づり広告、ターミナル駅およびその周辺駅の駅ばかりポスターの鉄道広告などをネットワークし、空き枠の活用などによって集中掲出に努めました。

猛暑、集中豪雨等により地球温暖化問題に関心が最も高まる、各媒体社の空き枠対策にも貢献できる、完

全に定着している等の理由により例年同様に8月期に実施しました。

#### (1) 実施時期

2025年8月1日(金)～8月31日(日)

#### (2) 展開規模

全国主要の鉄道駅および鉄道車両に延べ約86万枚のポスターを集中的に掲出。  
 ① 展開エリア  
 札幌、仙台、首都圏、名古屋、京阪神、高松、広島、福岡の各都市圏を拠点とした全国各地。

#### ② 対象路線

JR 6社 大手民鉄16社 地下鉄他

13社 合計35社局

#### ③ ポスター種類

- ①駅ばかりポスター(B1サイズ)
- ②車内中づりポスター(B3サイズ)
- ③駅デジタルサイネージメディア
- ④協賛

#### ⑤ 後援

環境省、国土交通省

### 3. 制作協力

#### (1) ビジュアル提供

宮田亮平氏(公益社団法人日展理事長／元文化庁長官／東京藝術大学名誉教授)

大津英敏氏(日本芸術院会員／多摩美術大学名誉教授)

手塚雄一氏(東京藝術大学名誉教授)  
 日比野克彦氏(東京藝術大学長)

(2) コピーライター  
 梅田大輔氏

### 4. インターネットとの連動

昨年よりキャンペーンテーマをこれまでの「エキからエコ」から「エキから」といたしました。私たちが日々暮らしの中を利用するエキ。そこは様々な活動の拠点であります。全国のエキから環境問題や社会問題の解決へ向けた取り組みへのスタートラインとし、当協会ホームページの特設サイトにおいても以下の情報提供によりサステナブルな幸せへの追求を発信いたしました。

(2) 「つづけエキからの物語」エコな森林、大地、海など美しい環境に生きる「野生動物」を描いたアートをモチーフにすることで、鉄道を利用する多くの人々が環境問題について考えるきっかけを今回も1枚のポスターから発信しました。

(2) 「つづけエキからの物語」エコな鉄道とともに。」と題し、サステナブルな幸せへの追求を発信。

私たちが日々暮らしの中で利用するエキ。そこは様々な活動の拠点であり、これまでたくさんの人々のスタートリーリングが生まれ、これからもそうあり続けます。今後も環境問題や社会問題の解決へ向けた取り組みのスタートラインとしてサステナブルな幸せを追求していきたいとの考え方のもと、「エキからエコ」：各鉄道会社の環境保全への取り組み紹介、「エキからアート」：各アーティストのプロフィールや作品に寄せるメッセージなどを紹介

### 5. 今回のキャンペーンコンセプト

19回目となる実施にあたり、以下のコンセプトに基づいて全国展開しました。

(1) モチーフは引き続き「野生動物」。

地球温暖化の影響を最も受けやすい象徴として「野生動物」があります。

私たち人間は、生産活動によつて大量のエネルギーを消費し地球環境を破壊している加害者であり、野生動物は、その環境変化の影響を受けている極めて弱い立場の被害者ということができます。

前回同様、アイテム毎に4種類の「野生動物」をモチーフとしたポスターを制作、掲出するとともに駅デジタルサイネージメディアにおいても放映いたしました。



収入①		5,500,000円
支出②		6,580,000円
<内訳>		
撮影・デザイン費等	4,500,000円	
印刷費(1,500枚)	1,450,000円	
掲出・撤去作業費	270,000円	
その他諸経費	360,000円	
合計(①-②)		▲1,080,000円

(税抜)

※ 2025年度実施においては、協会活動費より  
1,080,000円充当。



薬師専務理事より説明の後、この企画について、新井会長より以下の補足説明があつた。

### 新井良亮会長

鉄道10社に直接、私が社長のところに伺い、鉄道が大変厳しい状況等々、時間が流れる中で、もう一度鉄道の有用性をしつかり打ち出していこうということで、JAFLRAとしても一役買いたいということでお願いしました。それぞれ多少の温度差はある。

### 報告事項③

「e・販促データシステム」稼働状況および活動報告

薬師専務理事より説明の後、この企画について、新井会長より以下の補足説明があつた。

（10）収支

になっていく、人口減少の中、コロナ後の立ち上がりが芳しくないという話があつて、何か手を入れていきたいという中、ちょうどいいタイミングですねという話があり賛同をいたしました。キャンペーンについては、フォローアップも大切だがもつと露出をしていかなくてはいけないと思っています。環境キャンペーンに比べると掲出場所をもつと工夫していくかなくてはならないとは思いますが、続けていくことも大事ですのでも、来年も同じようなことができれば賛同を得るべく取り組みをしていきたいと思います。その節は皆様に色々な意味でお世話をいただくと思いますが、是非、ご支援を賜ればと思しますのでよろしくお願ひします。

### 1. アクセス状況

月毎の波動はあるが、2024年度AV1,670件に対し、2025年度AV1,700件。6,7月期の波動には6月に実施した講習会の影響あり。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
2025年度	1,789	1,664	1,998	1,997	1,173	1,568	1,722	1,358
2024年度	1,507	1,789	1,847	1,276	1,323	1,476	1,989	1,387



### 報告事項④

アカウンタビリティ向上の進捗状況および活動報告

### 1. 推定システムアクセス数の推移

2025度のアクセス状況（2025年11月末時点）は以下の通り。

月毎の波動はあるが、2024年V43件。特に7月期はシステム利用についての問い合わせも多く、6月

2. 「e・販促データシステム」講習会実施報告

2024年7月期以降の採用・異動による交通媒体部門への新任者を対象に、東京（6/10）・大阪（6/16）にて開催。両会場合計65名の参加者に対して、①効果的なメディアプランニング（システム機能・操作方法）、②効果的な資料づくり（システムデータ活用方法）の内容で実施し、アンケート調査では「効果的なメディアプランニング」について98.5%、「効果的な資料づくり」について86.2%の方々が「業務上、参考になった」と回答。



栗原圭一 調査研究委員会委員長

がつていると  
思いますので、  
これからもよ  
ろしくお願  
いします。

3. 企画編集会議開催

11月19日（水）第235回企画編集会議開催。今年度の活動内容の振り返りと次年度に向けた活動方針、データシステムの利用者拡大や利便性の向上に向けた取り組みについて確認。栗原圭一委員長より以下の報告があつた。

に実施した講習会の影響あり。

(調査内容の確認)

## 報告事項⑤

参加.. 12社  
会場.. 同右

・7月16日(水) 講演会

- ・2025年11月27日(木) 第63回  
共通指標推進プロジェクト会議開催  
(調査結果報告)
- ・2026年1月14日(水) 予定  
第64回共通指標推進プロジェクト  
会議開催(プレスリリース案検討)

2025年度 これまでの主な活動  
状況は以下のとおり。また、出席した  
支部長より近況報告があつた。

### 1. 北海道支部

7月28日(月) 支部理事会

会場.. JRタワーホテルズ日航札幌

7月28日(月) 支部総会

会場.. 同右

参加.. 17社

7月28日(月) 講演会

会場.. 同右

参加.. 20名

7月28日(月) 意見交換会

会場.. 同右

参加.. 20名

### 3. 首都圏支部

7月14日(月) 幹事会

会場.. ホテルメトロポリタン池袋

7月14日(月) 支部総会

会場.. 同右

参加.. 73社

7月14日(月) セミナー

会場.. 同右

7月14日(月) 意見交換会

会場.. 同右

8月 第19回地球温暖化防止キャンペー  
ン(各支部共通)

ペーン

10月15日(水)~17日(金)媒体視察研修

視察.. 博多駅視察

参加.. 11名

8月 第19回地球温暖化防止キャンペー  
ン(各支部共通)

ペーン

10月15日(水)~17日(金)媒体視察研修

視察.. 博多駅視察

参加.. 11名

8月 第19回地球温暖化防止キャンペー  
ン(各支部共通)

ペーン

10月15日(水)~17日(金)媒体視察研修

視察.. 博多駅視察

参加.. 11名

### 3. 交通広告共通指標推進プロジェクト 会議開催について

- ・2025年7月2日(水) 第62回  
共通指標推進プロジェクト会議開催

「e-販促データシステム」講習会  
に引き続き、東京・大阪両会場にて「共  
通指標推定システム」および「共通  
指標推定モデル2024(プレスリリー  
ース資料)」の活用ポイントについ  
て講習会を実施。

### 2. 「共通指標推定システム」講習会 実施



大塚尚司アカウンタビリティ  
向上委員長

会場.. 同右

参加.. 45名

大塚尚司委員長より次の説明が  
あつた。

大塚尚司委員長より次の説明が  
あつた。

会員社数47社(今年度9月に新規入会1社)。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
2025年度	41	25	40	85	37	47	28	38
2024年度	33	56	54	19	28	28	57	36



会場…(株)ジエイアール東日本企画  
大会議室

内容／講師…ビジネス概論 (株)ジエイアール東日本企画 古川義夫氏  
展開事例研修 一般社団法人デジタルコンソーシアム 吉田勝広氏  
掲出基準研修 (株)ジエイアール東日本企画 寺田剛氏

安全研修 J R 東日本メディア(株)  
加藤宏幸氏  
参加…43名

・ 12月3日(水)セミナー開催  
会場…(株)ジエイアール東日本企画  
大会議室

演題…「特茶・特水(とくすい)のOOH活用」  
講師…サントリーフードインターナショナル(株) ブランドマーケティング本部  
伊藤正明氏  
参加…55名

・ 2026年3月 支部幹事会および  
支部セミナー開催(予定)

**石川明彦首都圏支部長**

7月には支部総会、セミナー、意見交換会、そして10月には実務者研修を実施しました。また昨日12月3日にセミナーを開催しました。サントリーフード「特茶」の展開についてでしたが、新ブランド「特水」について、OOHで展開した例も紹介されました。

「特茶」の水から「特水」ができる、「お茶」の「水」ということで丸ノ内線の御茶ノ水駅とJRの御茶ノ水駅で大大

的宣伝広告をしましたという内容ですが、非常に大規模ななおかつ色々と話題の多い広告ということで、ご登壇いただいた伊藤氏は、様々な賞を狙うと話されていました。交通広告〇〇Hを重要媒体と認識していくという発言もあり、非常に心強い講演でした。

鉄道状況について話しますと首都圏の売り上げにつきましては、対前年上半期102.9%、近距離につきまし

4 中部支那



石川明彦首都圏支部長  
ても輸送量でも  
103.3%と  
いうことで好調、  
長短問わず好調  
という状況です。

程度ということで引き続き順調な状況です。交通メディアの販売状況は、デジタルサイネージを中心に好調が続いておりまして、特に2026年3月はJR名古屋駅の主要なサイネージほぼ満枠の状態です。この11月から12月にかけては、交通媒体各社の来年度の販売概要が発表され、一部値上げもありますが、これまでのところ受け入れられていくと感じています。

5. 近畿・中国・北陸支部



佐藤一哉中部支部長  
ミナー開催に向けて現在、講師の選定をしてい  
るところです。

9月4日、5日の2日間、媒体視察研修を実施しました。淡路島に泊まってフェリーホテルで万博会場に向かうという行程でしたが、台風でフェリーが欠航して急遽、貸し切りバスを手配するというハプニングもありましたが、台風のペークがホテルの滞在時ということもあって、あまり雨に降られることもなく、無事に事計画通り研修を終えることができました。

- ・ 5月15日（木）支部幹事会
- ・ 会場..JR東海エージェンシー会議室
- ・ 7月8日（火）支部総会
- ・ 会場..安保ホール
- ・ 参加..29社
- ・ 7月8日（火）意見交換会
- ・ 会場..名古屋マリオットアソシアホテル
- ・ 参加..47名
- ・ 9月4日(木)～5日(金)媒体視察研修会  
　　視察..淡路島および大阪・関西万博
- ・ 参加..18名
- ・ 2026年3月
- ・ 支部セミナー開催（予定）

佐藤一哉中部支部長

**佐藤一哉中部支部長**

博が終了しましたが対前年で103%

**石川明彦**首都圏支部長  
7月には支部総会、セミナー、意見交換会、そして10月には実務者研修を実施しました。また昨日12月3日にセミナーを開催しました。サントリリーの「特茶」の展開についてでしたが、新

7月には支部総会、セミナー、意見交換会、そして10月には実務者研修を実施しました。また昨日12月3日にセミナーを開催しました。サントリーの「特茶」の展開についてでしたが、新ブランド「特水」について、O OHで展開した例も紹介されました。

- ・ 9月4日(木)～5日(金) 媒体視察研修  
　　視察.. 淡路島および大阪・関西万博  
　　参加.. 18名
- ・ 2026年3月  
　　支部セミナー開催（予定）

木村和暉氏  
参加・会場65名／オンライン75名  
・7月16日（水）意見交換会

木村和暉氏  
参加・会場65名／オンライン75名  
7月16日（水）意見交換会  
会場.. 同右  
参加.. 55名  
9月26日（金）交通広告実務研修会

- オンライン開催**  
演題・「広島駅リニューアルによる媒体開発について」  
講師・(株)JR西日本コミュニケーションズ  
参加..97名
- ・2026年3月 支部幹事会開催  
(予定)
- ・2026年3月 支部幹事会開催
- 6. 四国支部**
- ・6月6日(金) 支部総会・意見交換会  
会場..アーベルアンジエ高松  
参加..11社20名
  - ・6月6日(木)~8日(土) 媒体視察研修  
視察..韓国(ソウル市内)  
参加..10名
  - ・2026年3月 支部セミナー・意見交換会開催(予定)

- 阿部徳章四国支部長**
- JR四国の収入状況ですが、10月末で対前年10.4%です。上半期の乗車人員は瀬戸大橋線で前年比10.9%、予讃線、土讃線、高徳線の主要三線区は前年比10.7%で推移しています。交通広告の10月末での売り上げは全体で前年比11.4%、ポスターなどの普通広告は12.7%、デジタルサイネージやS.Pメディアなどの特種広告は13%で推移しています。
- 四国支部の活動状況は、6月6日に出席で開催しました。11月6日から
- 7. 九州支部**
- ・6月3日(火) 支部運営会議
  - ・8月7日(木) 支部総会  
会場..ホテル日航福岡  
参加..23社
  - ・9月10日(火) 講演会  
会場..同右



阿部徳章四国支部長

- 8日にかけてLED化が進む韓国ソウルの媒体視察研修を7社10名が参加し実施しました。仁川国際空港では湾曲した50mほどあるLEDビジョン、ソウル駅ではコンコース内壁面を一周するように設置されたLEDビジョン、街中においてもビル壁面に大きなLEDビジョンを視察することができます。会員からは、「韓国では広告の大化とLED化が広告業界のトレンドになっている。とても有意義な媒体視察研修だった」という声がありました。
- 今後の活動は、2026年3月4日(株)JR西日本コミュニケーションズのコミュニケーションプランニング局長の尾張様を講師にお迎えして高松市内で講演会を開催する予定です。

- 盛澤篤司九州支部長**
- 9月10日に講演会を開催しました。(株)ジェイアール東日本企画の宮本さまにお越しいただき、講演いただきました。九州の状況は上期の鉄道収入は対前年で11.4%と大変好調な状況です。それに合わせて私どもの交通広告の売り上げは10.7.1%ということで、特に協力会社の皆さまに販促していただき博多駅のジャックにつきましては3月末まで完売となつております。ありがとうございます。
- 10月22日に熊本駅に日本交通文化協会のご協力で、在来線の改札内の大型ステンドグラスを設置するセレモニーがありました。名称を「肥後のいろどり」と申しまして、タテ4m×横3mの大型ステンドグラスで非常に大きな反響を呼んでいるところです。

- 講師..(株)ジェイアール東日本企画  
メディアソリューション本部 宮本守氏

エムシードゥコー(株) マーケティング  
&コミュニケーションズ 渡仲容子氏  
参加..58名

・9月10日(火) 意見交換会  
会場..同右  
参加..51名

・2026年3月 支部運営会議(予定)  
会場..帝国ホテル本館2階「孔雀の間」  
共催団体..広告関連29団体

### 今後のスケジュール (年賀会)

- ・2026年「広告界合同年賀会」  
日時..2026年1月7日(水)

15時30分~17時00分

- ・2026年3月 支部運営会議(予定)  
会場..帝国ホテル本館2階「孔雀の間」  
日時..2026年1月7日(水)

15時30分~17時00分

- ・2025年度「第3回理事会」  
日時..2026年3月5日(木)

15時30分~

- ・2026年度事業計画  
会場..(株)ジェイアール東日本企画  
10階大会議室

2025年度収支決算(見込)及び

- 2026年度予算(案)  
・2026年度「第1回理事会」  
日時..2026年5月下旬  
会場..(株)ジェイアール東日本企画  
10階大会議室

2026年度定期総会

- ・2026年6月25日(木)  
会場..ホテルメトロポリタン池袋  
「富士の間」



盛澤篤司九州支部長

10月22日に熊本駅に日本交通文化協会のご協力で、在来線の改札内の大型ステンドグラスを設置するセレモニーがありました。名称を「肥後のいろどり」と申しまして、タテ4m×横3mの大型ステンドグラスで非常に大きな反響を呼んでいるところです。

以上をもって新井議長は、15時31分「2025年度第2回理事会」の閉会を宣言し議事が終了した。

アカウンタビリティ向上委員会



アカウンタビリティ向上委員会

アカウンタビリティ向上委員会（大塚尚司委員長）では、1月14日（水）に「第64回交通広告共通指標推進プロジェクト会議」を開催しました。2025年9月に実施したインターネット調査の結果をふまえて、車両メディアの広告効果等に関するプレスリリース内容について議論しました。なお、プレスリリースについては3月下旬に行う予定で協会HPにも掲載いたしますので、みなさんご覧ください。

合同年賀会を開催しました

1月7日（水）、広告関係29団体共催による「広告界合同年賀会」が、東京都千代田区の帝國ホテル「孔雀の間」で開かれ、業界関係者ら140人弱の参加がありました。

全日本広告連盟大平明理事長、日本新聞協会中村史郎会長、日本民間放送連盟早河洋会長、日本広告業協会五十嵐博理事長、日本アドバタイザーズ協会川村和夫理事長の5名が登壇し、鏡開きが華やかに行われました。

という問い合わせ、「エイエイ」です。「オウ」はそれに応えて「戦います」という意思を示したのが『エイエイオウ』の意味合いだそうです。皆さん、戦う意思がありますか。これから広告界がさらに発展することを祈つております」とあいさつし、今年も鬨の声を上げましようとエイエイオウの掛け声とともに乾杯の発声がありました。出席された皆様は新春の挨拶を交わされていました。

そして、大変気の早いお知らせですが、来年の年賀会も2027年1月7日（木）同会場での開催が決定

しております。会員の皆様のご参加をお待ちしております。



広告界合同年賀会

編集後記

2026年になり、午年なので進むのが速いのでしょうか。ここまで蕭々と過ぎ去っているような気がします。今年も色々なものを見聞きしたいと思っています。どこか出かけた先でマンホールのふたを記念撮影して旅の記念にすること、いいところで、さっそく香港でマンホールのふた発見!香港は丸ではなく四角なのか!と興味津々でしたが、これはマンホールのふたなのか、何者なのか。わからぬまま新たに次のマンホールのふた探しに出かけたいと思います。皆さまは今年はなにを発見されたいですか。

●メールと写真、ご意見、ご感想はこちらへどうぞ。 information@j-jafra.jp



- 会員社の代表者、他が  
変更になった場合は、  
ホームページ(<https://j-jafra.jp>)  
の「各種届出書類」に  
変更届がありますので、ご記入の  
上、事務局宛にお送り下さい。  
ご協力お願いします。

